

女子柔道部



混戦の関西大会で初出場、初優勝(3人制)

関西学生女子柔道<sup>(3人制)</sup>  
初出場、初優勝! 創部1年目、  
全国ベスト8の快挙。

大会結果

4月15日 (土)	第72回国民体育大会柔道競技第一次予選 (京都市武道センター)	52kg級 無差別級 無差別級	3位 2位 3位	刈谷美咲 三吉桃子 河野志歩
5月3日 (水・祝)	第19回京都学生女子柔道大会 (京都産業大学第2体育館)	3人制の部	2位	(三吉・河野・刈谷)
5月13日 (日)	平成29年度全日本ジュニア体重別選手権京都府予選会 (京都市武道センター)	52kg級 78kg級	2位 2位	刈谷美咲 三吉桃子
5月21日 (日)	第25回関西学生女子柔道優勝大会 (尼崎ベイコム総合体育館)	3人制の部	初出場	初優勝 (三吉・河野・刈谷)
6月24日 (土)	平成29年度全日本学生優勝大会 (日本武道館)	3人制の部	ベスト8	(三吉・河野・刈谷)
7月9日 (日)	第12回近畿ジュニア柔道体重別選手権大会 (兵庫県立武道館)	52kg級	3位	刈谷美咲

強化指定クラブとなって、始動1年目。3人の新入生が早々に魅せた。大学での試合感に慣れながら、団体に向けて、それぞれ役割を確認し合い、寮生活で絆を深めて迎えた、初の団体の舞台。初戦を難なく突破して準決勝で、昨年度の全国3位芦屋大学と対戦。僅差の勝負も、勝利を収め、決勝へ。0-1と追い込まれて迎えた大将戦で、主将の刈谷(1年)が渾身の1本勝ち(縦四方回)。見事初出場、初優勝に輝いた。続く、全日本大会でも、その勢いそのまま、強豪校を迎え撃った。優勝した早稲田大学に敗れたものの、関東、東海の常連校を倒すなど重圧のなか、力を出し切った姿は秋以降の飛躍を予感させる。

# 京都・南丹から、全国、世界へ躍動。

強化指定クラブの選手たちの活躍の軌跡をレポート。



昨年の惜敗から1年、圧倒的な攻撃力で優勝

女子サッカー部

大会結果

- 関西学生女子サッカー春季2部 Aブロック  
1位 勝ち点 12 4勝0分0敗 得失点差 31 ☆2部順位決定戦進出
- 開催学生女子サッカー春季2部 順位決定戦  
準決勝 ○4-1 vs 立命館大  
決勝 ○1-0 vs 関西大 ☆秋季リーグより、1部昇格決定
- 京都FAカップ2017 第13回京都女子サッカー選手権大会 兼 第39回 皇后杯全日本女子サッカー選手権京都府予選会  
7/17(月・祝) 決勝 ○8-2 VS smileセレソン  
第39回皇后杯 全日本女子サッカー選手権大会 関西大会に進出
- 第46回関西女子サッカー選手権大会 兼 第39回 皇后杯全日本女子サッカー選手権大会 関西大会  
1回戦 ○3-1 VS コノミヤスベランツァ大阪高槻  
2回戦 ●0-1 VS パニース京都



関西学生女子  
サッカーリーグ1部昇格。

創部1年目の昨年は、ぎりぎりのメンバー構成で戦い切ったが、今年は新たに十名を超える部員を迎え、臨戦ムードで春のシーズン入り。昨年は決定戦に敗れ、早々に1部進出はならなかったが、現在のチーム状況なら、2部では敵なし。リーグ戦完全優勝、2部順位決定戦決勝も接戦にはなったものの危なげなく、1部昇格を決め、秋リーグで上位校に挑む。学生リーグ以外でも、勝ち星を積み重ねる女子サッカー部。皇后杯の京都府予選を順当に勝ち抜くと、同関西大会では関西女子サッカー1部リーグのコノミヤスベランツァ大阪高槻U18に完勝。関西屈指の強豪パニース京都には屈したものの、秋の学生リーグでの発奮に期待。

## 陸上競技部



今季シーズンインから、投てき陣が躍動。  
秋以降の快進撃に期待!



全国でも数少ない投てき専用エリアを持つ同校。その充実した環境を活かし、ハンマー投をはじめ、投てき陣が活躍をみせた春シーズン。5月の関西インカレでは、ハンマー投若山(1年)、やり投岡田(3年)が優勝したのを筆頭に、続々と上位入賞。また、西日本インカレでは、ハンマー投の若山と濱口(3年)がともに自己ベストを更新するなど、上昇ムードで飛躍の秋に突入する。



関西インカレデビュー戦で優勝を飾った若山(1年)

### 大会結果

5/10(水) 第94回関西学生陸上競技対校選手権大会(ヤンマースタジアム長居)  
～13(土) 男子(2部) 円盤投 ソーニリー浩夢(3年) 6位39m77  
ハンマー投 若山 哲也(1年) 優勝57m25/小松 将弘(1年) 第2位54m37  
仲西 隆世(2年) 5位50m84  
槍投 岡田 大地(3年) 優勝65m94/小牧 豊和(3年) 第2位64m74  
棒高跳 藤川 昂琉(1年) 8位4m40  
総合 男子フィールド 第3位37点  
女子 ハンマー投 濱口 美菜(3年) 5位50m31

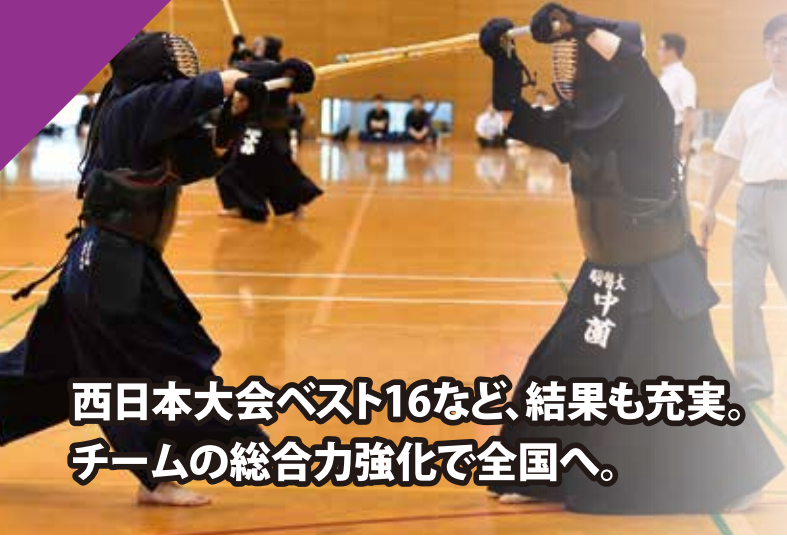
6/4(日) 第32回関西医科学学生対校陸上競技選手権大会(山城総合運動公園陸上競技場)  
男子:総合優勝、トラック優勝、フィールド優勝 女子:総合優勝、トラック優勝、フィールド優勝

6/30(金) 第70回西日本学生陸上競技対校選手権大会(広島広域公園陸上競技場 エディオンスタジアム広島)  
～7/2(日) 男子:ハンマー投 若山 哲也(1年) 第6位59m69 女子:ハンマー投 濱口 美菜(3年) 第3位55m37

8/23(水) 第74回全日本医歯薬獣医学対校陸上競技選手権大会(京都市西京陸上競技場) 全国53大学参加  
24(木) 男子:総合優勝 156点(3連覇)、トラック優勝61点、フィールド優勝95点  
女子:総合優勝 106点(初優勝)、トラック優勝61点、フィールド優勝45点

写真提供:月刊陸上競技

## 女子剣道部



西日本大会ベスト16など、結果も充実。  
チームの総合力強化で全国へ。

1年生の加入で部内での競争意識も高まり、自然と日々の稽古にも力が入る女子剣道部。5月の関西大会では悔しい思いをしたが、その後の西日本大会では団体ベスト16に入り力を見せた。迎えた春季関西医歯薬学生剣道大会では、圧巻のチーム力を発揮、個人・団体とも優勝するなど明治国際の独壇場となった。2年生が築き上げてきたチームに1年生も順応し、飛躍的にチーム力もアップ。国体予選等でも期待通りの試合を展開、今後の活躍が楽しめた。



春季関西医歯薬学生を  
決勝同校対決で制覇。

### 大会結果

5/7(日) 関西学生剣道選手権大会(府民SUPERアリーナ) 田崎(2年) 2回戦敗退  
西原(1年)、宮城(1年) 1回戦敗退

5/27(土) 西日本学生剣道大会(福岡大学) 団体ベスト16

6/11(日) 京滋学生剣道大会(大谷大学) 団体ベスト8

6/18(日) 春季関西医歯薬学生剣道大会(大阪大学) 団体:優勝Bチーム、準優勝Aチーム  
個人:優勝 中園(1年)、準優勝 西原(1年)

6/25(日) 国民体育大会京都府予選会(京都市武道センター) 3位 阿瀬知(1年)、ベスト8 宮城(1年)

7/2(日) 京都府女子剣道大会(京都市武道センター) ベスト16 阿瀬知(1年)、小林(1年)  
優秀選手賞 阿瀬知(1年)

## バレーボール部



一丸の明治バレーで上位進出。

### 男子

春季リーグでの3部昇格を目指して取り組んできたが、あと1歩のところまで、昇格を逃した。実力的には、3部で戦えるところがあるので、秋季リーグは必勝態勢で臨む。

### 女子

全勝対決となった追手門大との最終戦。春季リーグではじめてセットを奪われたことにも動揺することなく、自分たちのプレーに徹し、気づけば3-1で完勝。負傷者がいたり、万全のチーム状態でなくても、着実に次のステージへと進んだ。秋以降の進化に期待。



女子/順当に4部昇格

### 大会結果

2017年度 関西大学バレーボール連盟春季リーグ戦 男子4部 2位  
女子5部 1位(4部昇格)

2017年度 第43回西日本バレーボール大学選手権大会 6/28(日)  
男子 予戦グループ戦突破、決勝トーナメント出場  
女子 予戦グループ戦突破、決勝トーナメント出場

